歩みを止めず勇気ある挑戦を何度も繰り返し「0から1を生み出す」

千歳青年会議所　理事長
大久保　景右氏

明けましておめでとうございます。

恵庭・千歳市民の皆さまに謹んで年頭のご祝福を申し上げます。

昨年、先輩諸氏はもちろん市内関係各所の皆さまと共に紡がれてきたこ千歳市への大きな愛と情熱のもと、創立60周年を迎え同じ志をもったメンバーと共に明るい豊かな社会の実現に向け新たに中期ビジョンを掲げました。私たちは、さまざまな困難に挑み続け、移り変わる時代の変化、社会情勢、地域課題から目を背けることなく進化を続けてまいりました。私たちが今を生きられているように、未来を生きる次代の人々へつなぐために、加速度的に移り変わる情勢を自らの目で見極め、私たちにしかできない0から1を生み出す時を迎えたのだと確信しております。

千歳市は魅力的な観光資源が豊富なまち、自衛隊のまち、さらにはラピダス社の進出による最新技術を生み出すことが期待されております。そして2026年に北海道の空の玄関口として開港100年を迎える新千歳空港を有し、さらなる国際的な発展も見込まれております。そんな明るい話題の裏には課題も当然多く、環境問題や住宅問題、さらには市民への経済的負担など今は表に見えていない課題も今後出てくることが予想されます。しかしながら、転入出が多く人口が増加傾向にある特異性は経済を動かす利点でもあります。数多くの課題解決に向け連携してきたパートナーとの強固なつながりを生かし、道内各地、日本全国、世界へと視野を広げこのまちの魅力を全世界へ広げてまいります。

新たな恵庭青年会議所に向けて

恵庭青年会議所　理事長
武井　和磨氏

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

また旧年中は一般社団法人恵庭青年会議所の運動に格別のご厚情を賜り、心より御礼申し上げます。

われわれ、恵庭青年会議所は、Change・Challenge・Choiceというスローガンを掲げスタートいたしました。世の変化に対し、われわれも柔軟に対応して変わっていけるよう、さまざまなところへ実際に赴き、経験すること。そこで得た学びや気づきを生かし挑戦すること。そして何が大事か、必要か、取捨選択をしていくこと。これらを実行し、新たな一歩を踏み出す一年にしてまいります。

そして今年、心掛けていきたいことは今までに関わりがなかった方々と新たに関わりを持ち、ともに活動をすることです。さまざまな方にご協力をいただきながら、事業の構築をしたいと考えております。

また、昨年も多くの皆さまに足を運んでいただきました「わくわくお仕事体験」「えにわハッピーハロウィン」も、昨年よりもさらに磨きをかけて実施させていただけるよう計画してまいります。より多くの方と一緒に作り上げていけるように、そして笑顔溢れる事業になるよう準備してお迎えさせていただきますので、1人でも多くの皆さまにお越しいただけることを願っております。

結びに、私たちも新たな気持ちで努力を重ね、さらなる飛躍を目指してまいります。本年も変わらぬご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。新たな年が皆さまにとって輝かしい希望に満ちたものとなりますよう心よりお祈り申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

今年も地域の発展を念頭に、充実した紙面づくりに取り組む

株式会社メディアコム　代表取締役
羽生　有三

明けましておめでとうございます。

令和7年の年頭にあたり、恵庭・千歳市民の皆さまに謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年一年間の世相を表す漢字に「金」（きん・かね）が選ばれました。パリオリンピック・パラリンピックに出場した代表選手が多くの「金」メダルを獲得したほか、米大リーグ・ドジャースの大谷翔平選手が50本塁打・50盗塁という前人未踏の大記録を達成し、自身3度目となるMVPを獲得するなど値千「金」の活躍で世界を驚かせたのは記憶に新しいところです。一方で、政治の裏「金」問題やお「金」目当ての闇バイト事件など、世間の闇がクローズアップされた一年でもありました。

地域では、最先端半導体の開発・生産を目指すラピダス社が、今年4月から試験稼働を開始し、2年後に予定されている本格稼働に向けた一歩を踏み出します。市内各所では住環境・商業施設の整備が急ピッチで進められており、恵庭を含めた工業団地の造成も進んでいます。また、来年10月には国内有数の民間空港「新千歳空港」の開港100年も控えており、千歳のまちが大いに沸き立っているところです。

生活情報紙「ちゃんと」は、今年11月21日号で記念すべき1000号の節目を迎えます。これもひとえに恵庭市・千歳市の愛読者の皆さま、地域に根差したイベント情報などをご提供いただいている行政機関、広告を出稿してくださる数多くのクライアントのご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

今後も生活情報紙「ちゃんと」が地域の皆さまに親しまれるよう、社員一同さらに精進を重ねてまいりますので、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、読者の皆さまのご多幸とご健勝を心よりご祈念申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。

迎春

私たちは、『一般社団法人千歳青年会議所』の活動を、陰から応援しています。　**千歳青年会議所OB会**　令和7年 元旦

役員

役職	氏名
会長	佐々木 俊英
副会長	三ツ野 仁
幹事長	武田 伸也
副幹事長	望月 秀則
会計	五十嵐 克敏
監査	茎津 雅春
監査	小川 洋司

幹事

浅利 陽次郎、北村 建興、松坂 敏之、遠藤 二夫、今村 静男、師岡 郁彦、尾本 眞二、熊谷 徹、高倉 博人、大川 聖一、関根 悟、大井 潤慈、榊原 達也、山口 康弘、井渓 利光、登立 太郎、佐藤 剛、安部 優雅、中田 愛

会員

武石 忠俊	北國谷 勉	木下 由三	笹谷 俊尚	福田 拓也	増子 洋行
小笠原 良	村田 研一	玉山 敬吏	中村 智樹	勝俣 雅代	村井 英俊
木滑 康雄	生杉 芳弘	赤崎 政和	菊地 稔	佐藤 元康	山下 憲一
五十嵐 宏	金丸 定雄	井坂 好伸	浜中 幸平	髙田 周一郎	三澤 計史
小原 徹夫	田浦 正裕	高島 克文	比原 隆志	稲船 美貴子	曽我部 喬
中山 和朗	藤田 勝久	水田 容子	山田 透	中田 圭介	伊藤 一成
末広 孝	古川 昌俊	斉藤 美穂子	一戸 裕之	南雲 勇次	伊藤 香織
山口 幸太郎	水戸 喜則	佐々木 智博	戸田 貢介	羽生 健太郎	沖元 丈二
橋爪 広征	坂本 竜司	神野 幹士	春木 秀紀	中山 千太朗	岸田 玲美奈
佐藤 嘉彦	森 成市	茅野 泉十	松倉 美加	藤野 マキ	斉藤 毅
土居 栄治	小柳 重隆	橋本 潔	本村 信人	藤本 裕之	坂口 直希
和田 次彦	茎津 俊爾	水田 信也	生杉 泰志	木村 利貴	沼田 大喜
今井 章夫	佐藤 義成	齊藤 元彦	大山 益巳	佐藤 一馬	水田 尚子
神出 晴夫	中田 敬一	佐々木 義朗	佐藤 哲也	渡部 順大	生杉 隆礼
羽芝 涼一	山本 幸博	米内山 淳二	髙木 昌人	大宮 裕輔	井上 慎也
藤崎 正敏	平井 敏雄	安和 良一	高遠 修一	加藤 寛志	斉藤 創
斎藤 昇	富士原 勝三	杉山 博康	野村 諭史	沼田 哲平	菅原 桃代
原 明	吉本 修	高慶 康博	林 直司	平砂 千尋	鈴木 丈弘
高木 猛雄	上枝 敏八	手島 和枝	藤本 聖美	曙 嘉輝	瀧 雄一
登立 和紀	梅尾 要一	藤島 和寿	前田 浩志	太田 憲之	南雲 英利
坂井 治	熊原 信江	山口 貴之	勝俣 政幸	高橋 卓也	野村 祐也
田口 廣	富永 聡	山根 俊哉	中島 肇	茂野 隆志	林 征希
沼田 常好	水口 昌仁	小畑 卓也	國廣 英樹	藤本 誠司	吉本 孝臣

（卒業年次順）（会員数164名）